

## NY マーケットレポート (2017年6月16日)

NY 市場では、序盤に発表された米住宅着工件数、建設許可件数が市場の改善予想に反して悪化したことを受けて、ドルは主要通貨に対して下落した。

また、その後に発表されたミシガン大学消費者信頼感指数も予想に反して低下となり、今週発表された主要な経済指標が軒並み悪化となったことで、米経済に対する懸念が意識されたことや、利上げ見通しに対する懐疑的な見方を裏付ける形になったとの見方から、ドルは一段の下落となった。

その後、投資家のリスク回避の動きから米国債が買われ、利回りが低下したことで円が買われる動きとなり、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。

### 2017年6月16日 (金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.18	111.37	110.84
EUR/JPY	124.15	124.22	123.56
GBP/JPY	141.99	142.33	141.36
AUD/JPY	84.46	84.53	84.02
EUR/USD	1.1167	1.1167	1.1139

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.42	111.18
EUR/JPY	124.46	124.13
GBP/JPY	142.24	141.96
AUD/JPY	84.81	84.46
EUR/USD	1.1184	1.1158

\*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	110.84	111.39	110.65
EUR/JPY	124.12	124.40	123.81
GBP/JPY	141.66	142.29	141.46
AUD/JPY	84.47	84.75	84.33
NZD/JPY	80.41	80.56	80.26
EUR/USD	1.1198	1.1202	1.1160
AUD/USD	0.7620	0.7630	0.7604

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21384.28	+24.38
S&P500	2433.15	+0.69
NASDAQ	6151.76	-13.74
日経225 (CME)	19920	+50
トロント総合	15192.54	+32.11
ボルサ指数	49221.03	+81.34
ボベスパ指数	61626.41	-296.51

#### 6/19 経済指標スケジュール

08:01 【英国】6月ライトムーブ住宅価格  
 08:50 【日本】5月貿易収支  
 10:30 【オーストラリア】5月新車販売台数  
 18:00 【欧州】4月建設支出  
 21:00 【ポーランド】5月雇用  
 21:00 【ポーランド】5月平均総賃金

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1256.50	+1.90
NY 原油	44.74	+0.28
CME コーン	384.00	+4.50
CBOT 大豆	950.00	+6.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.315%	1.351%
3年債	1.470%	1.492%
5年債	1.740%	1.758%
7年債	1.969%	1.981%
10年債	2.151%	2.160%
30年債	2.774%	2.784%

ドイツ10年債	0.276%	0.282%
英国 10年債	1.018%	1.031%

#### 6/19 主要会議・講演・その他予定

・シカゴ連銀総裁 講演

**NY 市場レポート**

21 : 30

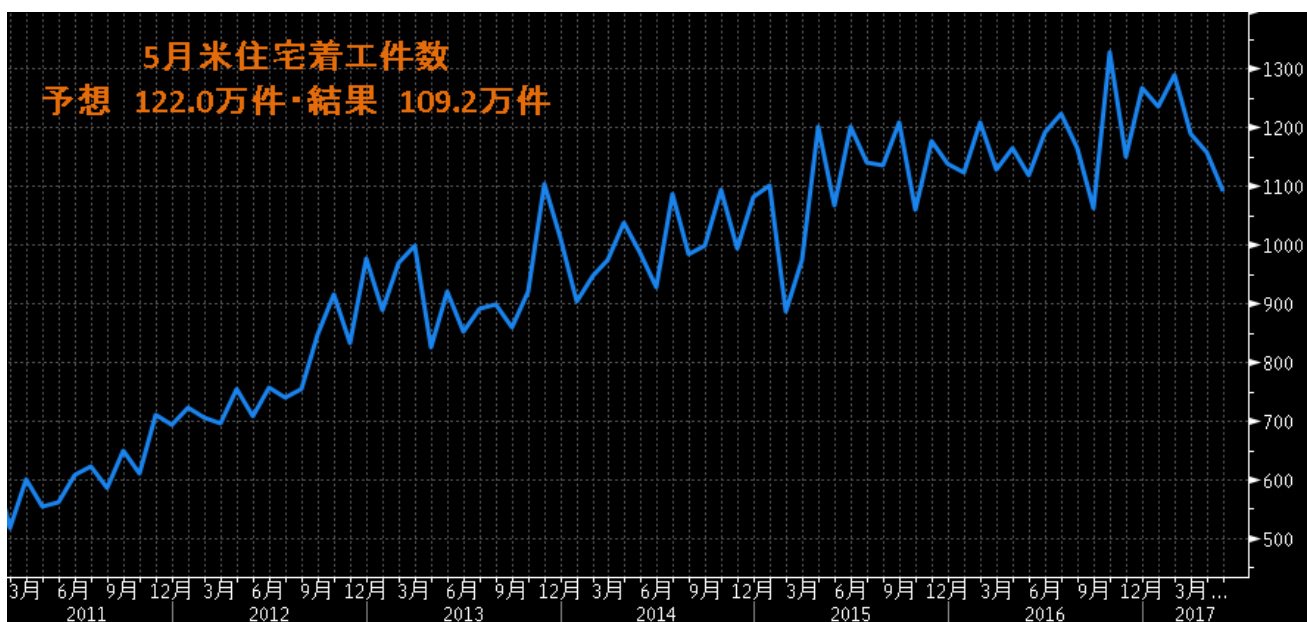
◀ 経済指標の結果 ▶

5月米住宅着工件数 109.2万件 (予想 122.0万件・前回 115.6万件)  
 前回発表の117.2万件から115.6万件に修正

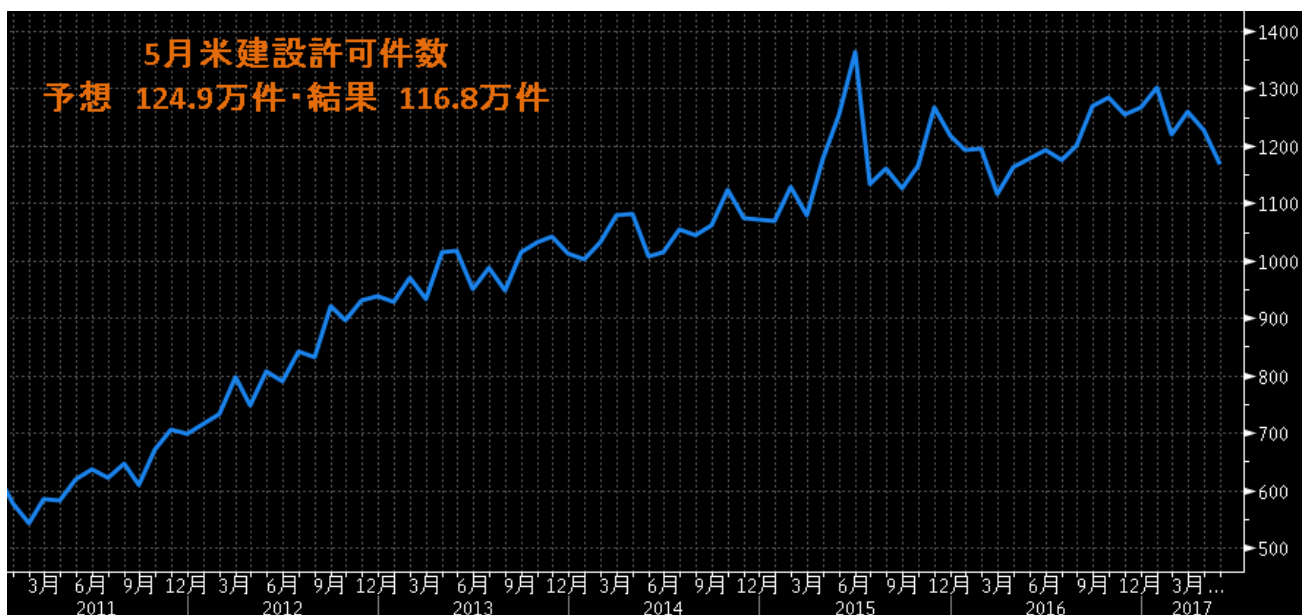
5月米住宅着工件数(前月比) -5.5% (予想 4.1%・前回 -2.8%)  
 前回発表の-2.6%から-2.8%に修正

5月米建設許可件数 116.8万件 (予想 124.9万件・前回 122.8万件)  
 前回発表の122.9万件から122.8万件に修正

5月米建設許可件数(前月比) -4.9% (予想 1.7%・前回 -2.5%)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

**経済指標データ**

**＜米住宅着工・許可件数＞**

	5月	4月	3月	2月	1月	12月
住宅着工件数	109.2	115.6	118.9	128.8	123.6	126.8
一戸建て住宅	79.4	82.6	82.4	87.7	81.5	80.8
集合住宅	29.8	33.0	36.5	41.1	42.1	46.0
許可件数	116.8	122.8	126.0	121.9	130.0	126.6
一戸建て住宅	77.9	79.4	82.6	83.4	80.6	83.0
集合住宅	38.9	43.4	43.4	38.5	49.4	43.6
前月比 (%)						
住宅着工	-5.5	-2.8	-7.7	4.2	-2.5	10.4
住宅建設許可	-4.9	-2.5	3.4	-6.2	2.7	0.9

5月の米住宅着工件数は、年率換算で前月比-5.5%の109.2万件と3ヵ月連続で減少となり、2016年9月以来の低水準となった。前年比では-2.4%となった。住宅需要は堅調とされていたが、3ヵ月連続でマイナスとなったことで、需要が鈍化した可能性もある。

- ①一戸建て住宅は、前月比-3.9%の79.4万件と2ヵ月ぶりの減少、それ以外の集合住宅は-9.7%の29.8万件と5ヵ月連続のマイナスとなった。
- ②地域別では、西部は+1.3%となったが、中西部は-9.2%、南部は-8.8%、北東部は横ばいとなった。
- ③着工件数の先行指標となる建設許可件数は、前月比-4.9%の116.8万件と2ヵ月連続のマイナス、前年比は-0.8%となった。



23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月ミシガン大学消費者信頼感指数 94.5 (予想 97.0・前回 97.1)



出所 : Bloomberg

経済指標データ

◀ミシガン大学消費者信頼感指数▶

	6月速報	5月	4月	3月	2月	1月
消費者信頼感	94.5	97.1	97.0	96.9	96.3	98.5
景気現況指数	109.6	111.7	112.7	113.2	111.5	111.3
消費者期待指数	84.7	87.7	87.0	86.5	86.5	90.3
1年インフレ	2.6	2.6	2.5	2.5	2.7	2.6
5年インフレ	2.6	2.4	2.4	2.4	2.5	2.6

6月のミシガン大学消費者信頼感指数の速報値は、市場予想の97.0を下回る94.5となり、5月の確報値から2.6ポイント低下し、昨年11月以来7ヵ月ぶりの低水準となった。現状指数は109.6と5月確報値から2.1ポイント低下、先行指数も84.7と5月確報値から2.1ポイント低下となった。また、1年後のインフレ期待は2.6%で5月確報値と変わらなかった。

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月米労働市場情勢指数 2.3 (予想 3.0・前回 3.7)

前回発表の3.5から3.7に修正



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀ 労働市場情勢指数 (LMCI) ▶

5月・4月・3月・2月・1月・12月

労働市場情勢指数・・・2.3・3.7・3.5・3.2・・・2.5・・・1.0

0 : 35

◀ 要人発言 ▶

カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁～利上げ反対について声明を発表

- ・「バランスシート縮小の開始日公表を希望した」
- ・「コアインフレの低下が一過性かどうか分からない」
- ・「完全雇用に近いが、達成したかどうか確信できない」
- ・「2%のインフレ目標に近づいていないようだ」

◀ NY 債券市場 ・午前▶

序盤のニューヨーク債券市場は、5月の米住宅着工件数や6月の米ミシガン大消費者信頼感指数がともに市場予想を下回ったことで米景気の先行き不透明感が広がり、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。

午前の利回りは、30年債が2.78% (前日2.79%)、10年債が2.15% (2.16%)、7年債が1.97% (1.98%)、5年債が1.74% (1.76%)、3年債が1.47% (1.49%)、2年債が1.32% (1.35%)。

### ＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、EU が対ギリシャ融資で合意したことで買い安心感が広がった。また、前日下落していたことから買い戻しが入ったことも影響し、主要株価は堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg

2：40

### ＜ 要人発言 ＞

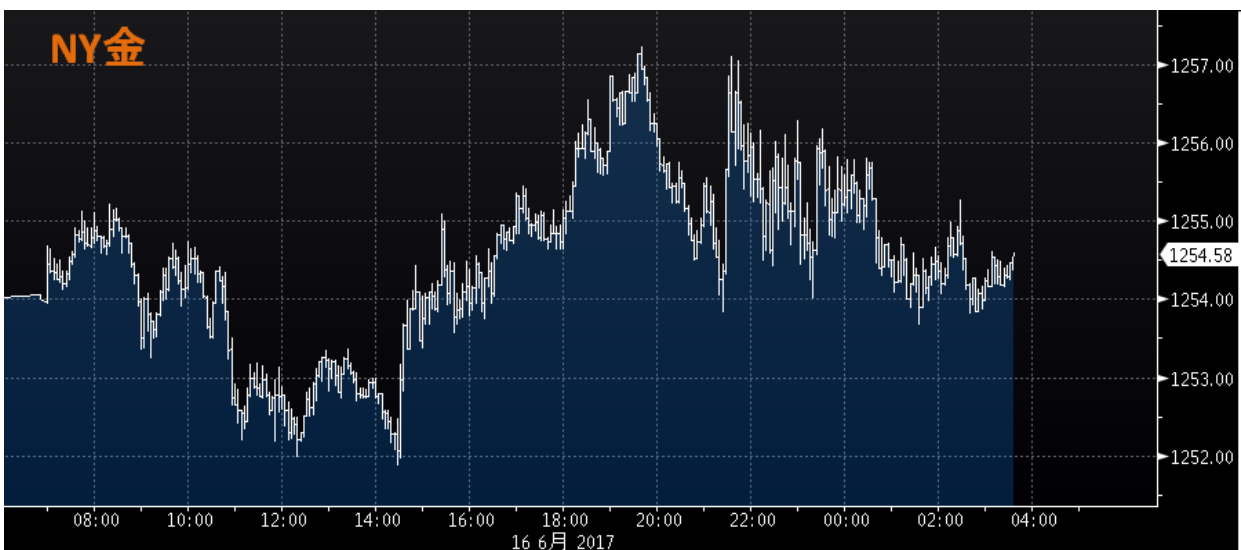
カプラン・ダラス連銀総裁

- ・「インフレは現在、非常に抑制されている」
- ・「追加利上げは非常に慎重であるべきだ」
- ・「インフレ改善を確認する必要があるだろう」
- ・「バランスシート縮小は、年末より前に開始を希望」

### ＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 1.90 ドル高の 1 オンス=1256.50 ドルで取引を終了した。

NY 金は、前日の大幅下落で約 3 週間ぶりの安値水準まで値下がりしたことで割安感が出たため、買い戻しが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して下落したことも、ドルの代替資産とされる金の買いを誘った。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.28 ドル高の 1 バレル=44.74 ドルで取引を終了した。

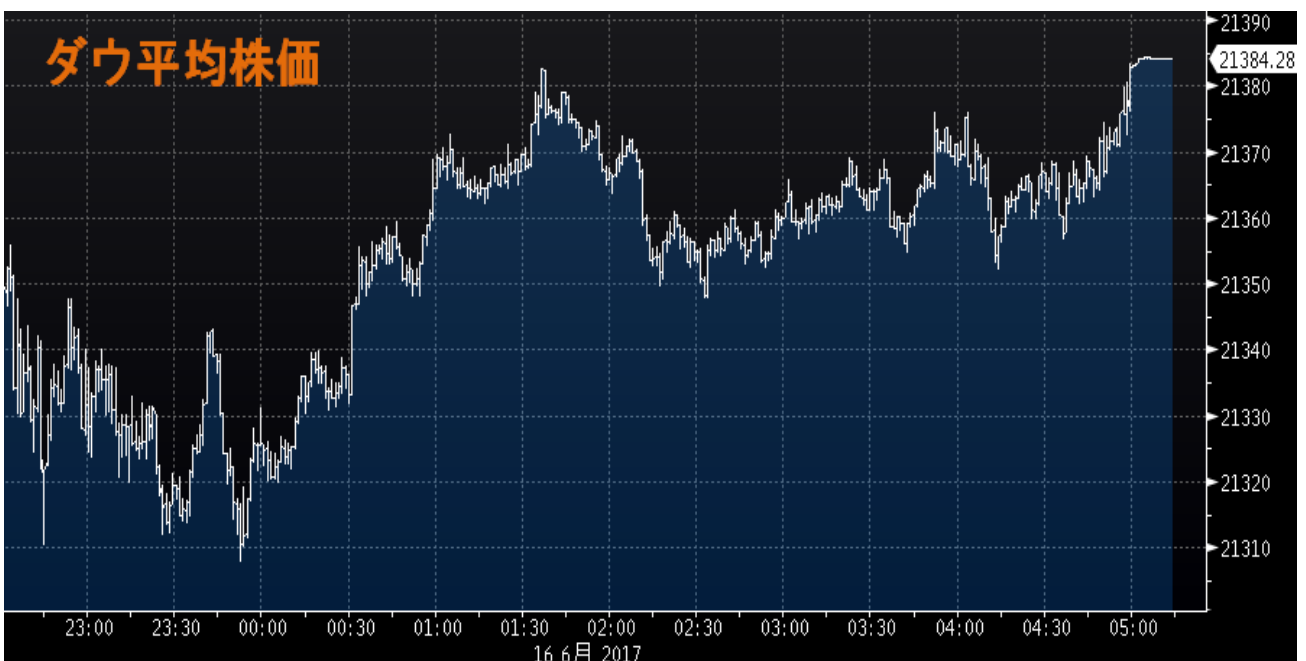
NY 原油は、ドルが主要通貨に対して下落したことで、ドル建ての原油の割安感が出たことから買いが優勢となった。ただ、原油の増産に対する懸念も根強く、上値の重い動きとなった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、米インターネット通販大手が米高級スーパーを買収すると発表したことを受け、影響が懸念される小売り大手が急落となったことが全体を押し下げ、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。その後は買い戻しの動きも入り、ダウは終値ベースの高値を更新する動きとなった。一方、ナスダックは、序盤からマイナス圏での動きが続き、小幅安となった。



出所：Bloomberg

## ◀外国為替市場▶

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が予想外の悪化となったことを受けて、ドルは主要通貨に対して下落となった。また、米国債の利回りが低下したことも円買いを後押しした。その後、下落していたダウ平均株価がプラス圏まで反発したことなどもあり、値を戻す動きが見られたものの、上値は限定的となった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。